

楽楽館だより 第168号【令和3年6月度】

うかうかしていたらあっという間に年末を迎えてしまいそうな今日この頃。今年度は、3年に1度の介護報酬改定が行われました。今回の改定の概要として厚労省は、『新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で「感染症や災害への対応力強化」を図るとともに、団塊の世代の全てが75歳以上となる2025年に向けて、2040年も見据えながら、「地域包括ケアシステムの推進」、「自立支援・重度化防止の取組の推進」、「介護人材の確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続可能性の確保」を図る』ことを掲げています。日々のご利用者様への丁寧なお世話を第一としながら、介護業界の大きな流れや変化にも柔軟に対応していく必要性を感じています。6月のご様子をお届けします。

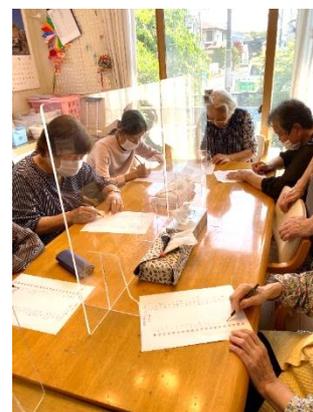
◇～ペーパーフラワーで作る飾りかご～◇



“ペーパーフラワーアート”という言葉をご存じですか？スタッフの一人が習っており、持ってきてくれる作品があまりにも素晴らしいので、ぜひこれを簡単にアレンジしたものを皆様にも挑戦していただきたい！とのことで、この聞きなれない手法にチャレンジしてみることにしました。要は、“紙で作るお花”のことなのですが、穴あけパンチと同じ原理の“お花型パンチ”があり、これでたくさん色画用紙を花の形にかたどっていきます。一枚一枚の花びらを、丸い割りばしで左右違う方向にカールさせることで動きが出たり、色合いやバランスを考えてカゴに張り付けたり…。余った花びらは、まとめて貼って紫陽花の壁画にしました。「これが紙なの?!なんて可愛いんでしょう!」と、初めての体験に喜んでくださった皆様です。

◇～頭の体操(脳トレ)の時間をご紹介～◇

楽楽館では、午前中は「体を動かす時間」、午後は「頭を動かす時間」を中心にプログラムを組んでいます。午後3時。この日皆さんが夢中で取り組まれているのは、“魚偏の漢字”です。お寿司屋さんの湯呑に書いてあるような、魚偏の漢字がたくさん印刷されており、右側には読み方が書いてあります。その2つを結びつけるという脳トレ。館ではこの他に、間違い探し、計算問題、ことわざ、四字熟語、なぞり書き、時計の問題、○×クイズ…等々、様々な問題をお出ししています。これはできる・できないが重要なのではないので、点数は付けません。わかる人が先生役となったり、わからなくてもヒントをもらおうと分かたり、「これの答え、なに?」「私もわからん」と言って笑い合ったり。「1年生の教科書はハナ、ハト、マメ、マス、だった。サイタ、サイタ、サクラ ガ サイタの人は昭和生まれで若いよ!」等の昔話に発展することも。



◇～今月のナイスショット～◇

(写真・右)

朝のお迎えから1日が始まるデイサービス。「おはよ～～～～!!」「この日を楽しみにしてたのよ～～!!」「あ～嬉しい嬉しい♪」と、この表情!思わず写真をパチリ☆
何年振りかの感動の再会……かと思いきや、2日前にも会っています(笑)。週に数回のご利用を、本当に楽しみにしてくださっている皆様です。

